

6月16日(水) 進路LHR 授業案

- ねらい：①自分の知らなかった職業を発見し、視野を広げる。(情報を集める)  
 ②調べる作業をさせることで、自分になかった知識を入れ、選択の幅を広げる。  
 ③じぶん未来 BOOK2010 を読み、自分の進路を考える。  
 ④自分の将来展望を描き、文理選択に意識を向かわせる。

本時の指導計画

時間	内容	教員の行動	生徒の活動	備考
5分	導入	・進路LHRのねらいを話して下さい。 「まずは、(進路の)情報を集めること、これにより進路は開拓される」先日行われた「実習生の声を聞く会」とつなげて下さい。	基本的に黙って聞く。	生徒の発言を求め、それを拾って関心意欲を引き出す。
5分	導入	・じぶん未来 BOOK2010 ・ワークシート配布 ワークシートの上部を説明し、本時の流れを押さえて下さい	じぶん未来 BOOK の P, 11 のとじこみ診断テストを使って、自分のタイプを診断する。	生徒に発言させ、どのタイプになったのか確認する。自分の思っていない適性が発見できる生徒もいる。
		意外な自分の適性がみつかるかも。		
15分	展開 (STEP1)	・「P. 128 を読んで、興味のある職業を8つ選び、そのページを読んでみましょう。」	基本的に黙って読む。	どの職業を読んだのか生徒に発言を求め、また、それを選んだ理由も聞く。
		8つ選ぶということがポイント、情報を増やすという観点からこの点にこだわる		
10分	展開 (STEP2)	「先ほどの8つの中から更に3つ選びそれぞれの職業人が①その仕事に携わるようになったきっかけ②どのようなやりがいを持って働いているか③職業人たちの高校時代のエピソードを参考に、自分が高校生活をどんな風に過ごしたいか書いてみましょう。を、ワークシートに書き出してみましょう。」	ワークシートに記入する	数名にどの仕事人を選んだか、またその仕事に携わるようになったきっかけを聞く
5分	展開 (STEP3)	・自分のことについて考えてみましょう。 ① p 129-137にある106職種の中から、自分が興味のあるものを3つピックアップしてみましょう。 ②その仕事に就くためには何を学ぶ必要があるか、書き出しましょう。 ③自分は将来どのように人(社会)に関	ワークシートに記入する	数名にどの仕事を選んだか、またその仕事に携わるようになったきっかけを聞く

		わろうとしているか、考えて書きましよう		
10分	生徒 まとめの 作業	Q：特に興味のある仕事人たちを参考にしながら、3年後（高校卒業後）や10年後（25歳くらい）、どんな自分になっていたいかを考えてみよう。 『じぶん未来BOOK』に出てくる職業人の記事にある「高校時代」を参考にしながら、自分が高校生活をどんなふうにご過ごしたいか、考えて書きましよう。	ワークシートに記入する	
5分	教員の まとめ	この時間は、他の先輩の生き方、学生時代どのようにご過ごして来たのか、また仕事のやりがいなどを通じて、みなさんも仕事というものを身近に感じてもらいたいと思ってこのLHRを行いました。将来のことを考える上で、今後の文理選択をよく考え下さい。また、本日記入したものは、後日、学級通信で交流していこうと思います。	基本的に黙って聞く。	生徒にこの時間の感想の発問をしてもよい。

**事前段階として、6月9日に行われた「実習生の声を聞く会」の感想を踏まえた学年通信を配布する。(6月14日(月)に配布予定)**

**このLHRを終えた後、各クラスで回収したワークシートをもとにした学級通信を作成して下さい。**

**ポイントは、進路と言うものは、自分で調べるたり、行動することで選択の幅が広がります。視野を広く持つことで、今まで知らなかった職業や大学の学部学科に興味が生まれます。まずは、情報を増やすことです。という内容が入ったものをお願いします。**

**今の4年生の段階では、進路の意識に差があります。この職業になりたいからこの大学を目指すという生徒もいれば、全く将来のことは考えてないという生徒もいます。ただ、生徒たちに共通するのは、まだ知らないことが多い(職業や大学のことなど)ということです。知っていなければ、選択できません。まずは情報量を増やすこと。この点に重点を置き、進路学習を進めています。**